

SMC金融・経済マーケットレポート

Reporter Your Financial Brain SMC 豊島 健治

強まる締め出し圧力 (クラウドイングアウトに似て)

09年が明けました。一応型どおり「明けましておめでとうございます」と申し上げますが、やはり世情騒然とした年明けでした。発表される経済データは目を覆わんばかりの状況ですし、<派遣切り>等雇用問題も深刻の度を増しています。好天続きだけが救いのような感じでしたが、でも「日本も捨てたものじゃないぞ」と思えるような声もあちこちから聞こえてきました。

世の中がどう動こうと、どんな事態が発生しよう、前に向かって歩み続けて行けば必ず視界は開けてくるのではないのでしょうか。とは云いながら、私がウォッチしている金融の分野はやはり芳しい状況ではありません。新年第1号ではありますが、今、気になっている点を指摘しておきたいと思います。

数日前の新聞に、地元地銀トップの新年のコメントが出ていました。読んだ方も多いと思います。その中で「東京方面の貸出が伸びている」と誇らしげに語っていることに危惧の念をいただきました。これは想像ですが、私には、長年、融資取引など思いも及ばなかった優良上場企業何社かと取引が始まって少し舞い上がっているのではないかと思われました。今、大手企業でもキャッシュポジションを積み上げるため未取引地銀と取引を始めていると聞いています。それを有り難がっているようでは困るのです。地銀は自らの地盤で業務を展開するからこそその存在価値があることを忘れてはなりません。それだけでなくとも大企業による中小企業の<融資締め出し>が始まっていると考えられるのですから。

下表は、大企業・中堅優良企業が銀行と結んでいるコミットメントライン契約の推移を示しています。これを見ると非常に心配になります。

年月	契約先数	契約額	利用額	利用率
08/03	9,201	25.7	4.6	17.8%
08/06	9,109	24.9	4.8	19.6%
08/09	8,620	24.7	4.7	19.3%
08/11	8,571	25.7	5.7	22.1%
増減	-630	+0	1.1	4.3%

(金額単位：兆円--出所：日本銀行)

この2ヶ月で契約額に対する利用額が1兆円強増えたことは契約企業の銀行融資への切替え

が進んでいることを示していますが、問題は利用率(利用額÷契約額)に潜んでいます。

11月末時点で今年3月比4%強利用率が上昇していますが、未だ22%の低率です。若し、利用率が60%に上昇すると、銀行は後9.7兆円ほど融資しなければなりません。この契約は既に手数料受け取り済みの契約ですから、銀行はいかなる理由があろうと融資を拒むことは出来ません。自己資本比率が低下しつつある銀行は今、契約企業がこの権利を一杯まで行使することを恐れている筈です。「手数料をとっておきながら何と身勝手な」と思われるかもしれませんが、現実はいつも見通しより厳しい。

現在起こっていることは、大企業や優良企業の<市場での直接金融から銀行での間接金融への大異動>です。それがコミットメントライン利用率の上昇や大手企業の地銀取引増加となって現れていると見ておく必要があります。

金融庁は銀行の貸し渋りを何とかしようと躍起となっているようですが、それには限界があります。結論を云えば「判断の領域に官が割って入ることはできない」のです。金融庁自身、後で責任を取ることはできないことを良く知っているのですから仕方ありません。

それにしても大手銀行は冷たい。大手銀行を主取引銀行とするある中小企業は、昨年暮れも迫った20日過ぎ、借り換えが出来ずリスクに追いやられました。期間1年のリスクです。その前に緊急保証を申請、満額OKとなりましたが全額使わせて貰えなかったことが直接の引き金となりました。それ自体、所謂「旧債振替」で違反行為ですが、その後でその中小企業の決算書を見て「信金・信組だったらこんなことには」とその道のプロが嘆息していました。直近3期の経常利益は76、55、21百万円だったのです。減益傾向が続いていたのは確かでしたが、これでマル保でも駄目だとすればその銀行の台所事情を疑う他ありません。押し寄せる大企業の融資要請に応えるだけで精一杯なのだ。

クラウドイングアウトという言葉をご存知でしょうか。公的部門の大量の資金調達によって民間の資金調達が阻害される現象を云います。今年は銀行内部に於いて、中小企業の資金調達が企業融資により圧迫される現象が続くと思われま。そう考え臨んで欲しいと思います。

発信日：2009.1.10 第575号

《複製・転載等はこちらまでご連絡下さい》

TEL. 0438-53-6092 FAX. 0438-53-6096

URL: http://www.hi-ho.ne.jp/smc_toyo/ Email: smc_toyo@hi-ho.ne.jp